

令和2年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

<教育方針>

豊かな情操と気品ある人格を育み、これからの社会を支える健全な精神を持つ若者を育成する。
 「情操」とは、美しいものや優れたものに対して素直に感動できる心。相手の良いところに気づき、相手を敬うことができる力
 「気品」とは、落ち着いた振舞い、優しい気持ちで人と接することのできる精神的な美しさ

<夕陽丘教育の4つの柱>

- 1 自ら考え、行動できるように自主自律の心を育む学校
- 2 幅広い教養を身に付け、一人ひとりが自己実現を達成できる力を養う学校
- 3 国際的視野をもち、社会の変化に対応できるグローバル人材を育成する学校
- 4 国内最高レベルの音楽教育を推進する学校

2 中期的目標

- 全ての教育活動に「自主・自律」、「グローバル」の観点を取り入れる。
- 3SK【SEIRI、SEITON、SEISOU、KIKIKANNRI】で学力向上と働き方改革を推進する。

1 豊かな人間性の涵養と「自主・自律」の心を育む

- (1) 基本的生活習慣を確立し、学業及び行事に主体的・協働的に取り組む。
 - ア 学生自治を基本に、学校生活・行事・部活動に主体的・協働的に取り組み、快活な学生を育てる。
※自己診断生徒 90% (H29:92.6%,H30:89.1%,R1:93.6%)
 - イ 身近な事柄を通じて、他者理解や思いやりの心など豊かな人間性を身に付ける。
※自己診断生徒 90% (H29:94.8%,H30:94.3%,R1:96.0%)
 - ウ 道徳教育推進教師を中心に、道徳教育の充実を図る。
※自己診断生徒断 80% (H29:77.8%,H30:76.9%,R1:85.3%)
- (2) 学校、保護者、地域が一体となって安心安全で温もりのある学校・街づくりに参画する。
 - ア 「こころの再生」にかかるあいさつ、学校・地域のクリーンアップ、高齢者施設、病院との交流活動を行う。
※自己診断生徒 95% (H29:91.1%,H30:88.2%,R1:95.1%)
 - イ 教育相談・支援体制を充実させるとともに、家庭、専門人材、外部機関等と連携し、生徒一人ひとりに応じた教育活動を推進する。
※自己診断生徒 85% (H29:80.7%,H30:75.5%,R1:82.5%)
 - ウ 「夕陽丘高校いじめ防止基本方針」に基づき、学校全体でいじめの未然防止、早期発見・早期解決に取り組む。
※自己診断生徒 90% (H29:84.8%,H30:81.6%,R1:86.0%)
 - エ 防犯・防災を含む危機管理体制、3SKを日常化し、安心安全な教育環境を整える。
※自己診断生徒 90% (H29:85.0%,H30:81.8%,R1:85.9%)

2 基礎学力を充実させ、「夢」や「志」を育み自己実現を達成できる力を養う

- (1) 新学習指導要領を見据えたカリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。
 - ア 総合的な探究の時間「夕陽学」を軸に、各教科・行事等の教育活動をつなぎ、学校における「協働」を実現する。
※自己診断教員 90% (H29:73.3%,H30:83.9%,R1:84.0%)
 - イ 新学習指導要領を見据えた教育課程の編制と授業の充実を図る。
※自己診断教員 85% (H29:74.1%,H30:78.6%,R1:80.0%)
 - ウ BYODに取り組む、「主体的対話的な深い学び」の実現と授業改善につなげる。
※自己診断教員 95% (H29:100%,H30:96.4%,R1:94.0%)
- (2) 系統的にキャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。
 - ア 各学年の生徒に応じた進路の取組みを行う。
※自己診断生徒 80% (H29:82.5%,H30:78.8%,R1:80.3%)
※志望校決定率 60%以上 (R1:66.3%)、国立・関西5私大 (関関同立近大) 200名合格 (R1:268名)
 - イ 3SKで学力向上と働き方改革を推進する。

3 国際的な視野を広げ、グローバルに活躍できる人材を育成する

- (1) 海外研修や授業等を通じて、多様性を理解するとともに、自身のキャリアデザインを考える。
 - ア 海外修学旅行、ニューヨーク語学研修、ウィーン音楽研修を継続発展する。
 - イ グローバルに使える力として多様性・英語の4技能をバランスよく育成する。
※英語学力調査のスコア R4:65%、英検合格 R4:40名 (R1:英語学力調査のスコア1年70% 2年63%、英検2級合格者65名)
- (2) 国内にいながらにして国際交流を体験できるような様々な機会を提供する。
 - ア 海外からの学校訪問や留学生を積極的に受け入れ、日々の学習活動と関連をもたせ、国際交流の内容を深化する。
 - イ SDGsをテーマに、生徒の主体的な取組み及び国際交流の活動を学校全体で計画的に行う。
※自己診断 72.8% (R1:生徒93.6%)

4 府内公立唯一の音楽科設置校として、国内最高の音楽教育を推進する

- (1) 国や府の推進事業等を積極的に活用し、国内外のトップアーティストを招聘した特別レッスン、特別公開講座を実施する。
 - ア 国際舞台で活躍することを意識した特別レッスン、特別公開講座を取り入れる。
 - イ 一流の指揮者を招聘して、ザ・シンフォニーホールでの定期演奏会、音楽科25周年(令和2年)事業を企画・実現する。
- (2) 生徒等の企画運営による学内演奏会やアウトリーチ活動を展開する。
 - ア 校内のヴィオーラホール等を活用して、また、近隣ホール・小学校、地域での音楽会を実施する。
- (3) 国内及び海外の大学等と連携し、交流を促進する。
 - ア 大阪教育大学、台湾、オーストリア、ハワイの学校と交流を継続する。

5 広報活動の充実

- (1) 上の1～4の中期的目標の成果を効果的に発信する。

【学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [令和2年12月実施分]	学校運営協議会からの意見
<p>学校生活をより充実したものとするため、生徒・保護者・教職員に対して、学校教育活動や取組みに関するアンケートを12月に実施した。保護者(749名)から回答があった。</p> <p>○生徒に対する質問では、「友達関係がうまくいっている(94.4%)」「行事が楽しい(94.4%)」「みんなが行事に協力的(95.5%)」「あいさつができてきている(94.2%)」などの肯定的回答が今年も多い。休み時間の廊下では、すれ違う生徒のほとんどが《こんにちは》と声をかけてくれる。この雰囲気の良い行事の取組みにもつながっているのだと感じている。</p> <p>今年度の4月は緊急事態宣言発令による臨時休校からスタートした。そこで「休業中の家庭学習はしっかり取り組めましたか」という質問を加えた。これに対して「しっかり取り組めた」と肯定的に答えた生徒は46.5%で過半数以下であっ</p>	<p>第1回(5月26日に予定をコロナの影響で文書による開催に変更)</p> <p>○広報活動を充実させるとともに、生徒減少期を迎える今後に向けて、中学生のニーズ把握など、教育庁と連携しながら対応していく。今後も、学校の特色、魅力発信に取り組んでいく。</p> <p>○評価指標については、昨年度と同程度に設定しているが、取組みがよい方向に進んでいるので、今年度は昨年度より高みをめざして取り組んでいく。</p> <p>○「国内にいながらにして国際交流を体験できるような様々な機会を提供する」とある点を踏まえて、これまでもハワイのプナホウ高校とのテレビ会議などを行っているが、更にオンラインによる展開(Zoomなど)を考えていきたい。また、これまでの家庭での学習状況や今後の学校生活・進路に対する意識調査も実施する(6月中旬実施済み)。</p> <p>○授業アンケート項目に家庭での課題の取組みの追加を検討する。</p> <p>○第2波、第3波に備えて、オンラインによる双方向の授業展開ができるよう準備を進めている。</p> <p>○学校経営計画進捗状況について</p>

<p>た。時間割から離れ、自分のペースで学習を進める難しさを痛感した2ヵ月だったのではないかと考える。しかし、模擬試験の振り返りからは、《休業中の家庭学習にしっかり取り組んでいる》と評価され、自分たちの学習状況を謙虚に捉え、もっと頑張らないといけないと感じている生徒が多いので、更に大きく伸びる可能性がある」と期待しています。</p> <p>○保護者に対する質問では、「友達関係」「学校行事」「部活動が活発」などで肯定的回答が90%を超えています。特に、2年生の修学旅行については当初予定していた海外に行くことはできなかったが、《北海道への修学旅行が実施できたことに感謝している》という感想が記述欄に多く書かれていた。</p> <p>また、学校からの連絡は今年度はメール等に頼る所が多く、プリント等を上回る結果になりました。情報発信に関しては今後も更にスピードアップできるよう学校として工夫していく。</p> <p>○記述欄にいただきましたご意見も教職員全体で共有し、令和元年度と比べて肯定的回答率が少し下がっている項目もありますが、今後の教育活動に反映できるよう考えていく。</p> <p>令和2年度学校教育自己診断 肯定的回答率の高い質問</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>質問項目</th> <th>R2</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">生徒</td> <td>学校での友達関係はうまくいっている</td> <td>94.4</td> <td>96.0</td> </tr> <tr> <td>学校行事は充実していて楽しい</td> <td>94.4</td> <td>93.3</td> </tr> <tr> <td>学校内で、先生や来客の方にあいさつができています</td> <td>94.2</td> <td>95.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">保護者</td> <td>学校での友達関係はうまくいっている</td> <td>93.4</td> <td>95.0</td> </tr> <tr> <td>体育祭や文化祭などの学校行事は活発に行われている</td> <td>94.3</td> <td>95.5</td> </tr> <tr> <td>部活動は活発に行われている</td> <td>90.0</td> <td>92.1</td> </tr> </tbody> </table>		質問項目	R2	R1	生徒	学校での友達関係はうまくいっている	94.4	96.0	学校行事は充実していて楽しい	94.4	93.3	学校内で、先生や来客の方にあいさつができています	94.2	95.1	保護者	学校での友達関係はうまくいっている	93.4	95.0	体育祭や文化祭などの学校行事は活発に行われている	94.3	95.5	部活動は活発に行われている	90.0	92.1	<p>第2回(10月20日)の協議</p> <p>○コロナ禍の中で、やるべきこと・やれることを自主自律の精神のもと取り組まれている。特に夕陽祭(9月に体育祭と文化祭を実施)を来年度以降どのようにされるのか。</p> <p>➢ 来年度の行事はコロナウイルスの状況によって柔軟に対応する予定。状況が良くなれば、例年の形でやりたい。体育祭と文化祭を連続で行うのは体力上厳しいが、一から行事を作り上げるという点で生徒間に絆が生まれたと思われる。</p> <p>○地域との交流はどのようにされる予定か。</p> <p>➢ 小学生対象のイベントは、触れ合いが多いため現状開催するのは厳しいが、前向きに検討する。</p> <p>○広報活動に関して、今年度の音楽科の入試において定員を満たさなかったことについて、にどのような対策を講じているか。</p> <p>➢ 音楽科だけでなく普通科とも、広報活動に力を入れる必要がある。本校生徒による母校訪問、SNSによる情報発信、地域交流などによる音楽科の魅力発信、等々を計画している。</p> <p>○授業を見た内容からも、高い評価となっているのは頷ける。いい授業をされている。</p> <p>➢ 数値は高い評価となっているが、単に易しい分かりやすいだけではなく、本当の意味で生徒に力を付けさせるものとなっているのか。見極める必要がある。</p> <p>○進路指導に関するアンケート項目について満足度数値が、他の項目よりも低い。</p> <p>➢ 他の項目に比べて低くなっているが、75%を超える肯定回答であり、個々に進路が異なることにもよると考えられる。進路に関するアンケートは学年進路係で詳しく取っているため、そちらを検討するものとする。</p> <p>➢ 休校中の学習に関する質問項目を追加する。</p> <p><議決事項> 令和3年度使用教科書</p> <p>第3回(1月26日の予定を緊急事態宣言中のため文書による開催に変更)</p> <p>○令和2年度学校経営計画及び学校評価について</p> <p>➢ 各種データに基づいて合理的に判断されており、妥当である。</p> <p>➢ コロナ禍においても、学校行事を生徒が主体的に取り組み、それを各種メディアを通じて積極的に発信できた。広報活動については、昨年度からの課題であり、協議会として求めた改善事項でもあったが、それに十分に応じるものであった。</p> <p>➢ 健康観察やオンラインでの課題配信など、ICTの活用が進んでいる。今後も休業等における家庭学習の取組みに備えることが必要となる。更に取組みを進めてほしい。</p> <p>○令和3年度学校経営計画及び学校評価について</p> <p>➢ 今年度のコロナ禍の影響を鑑みた提案をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中期的目標の「2」に「コロナ禍における休業等を踏まえ、オンライン等のネットワークを介して自律的な学びを高める。」 ・中期的目標の「3」の項目に「オンラインによる国際交流活動を展開する。」を追加した。 <p>※学校経営計画の基本的方針について。ご承認いただきました。</p>
	質問項目	R2	R1																						
生徒	学校での友達関係はうまくいっている	94.4	96.0																						
	学校行事は充実していて楽しい	94.4	93.3																						
	学校内で、先生や来客の方にあいさつができています	94.2	95.1																						
保護者	学校での友達関係はうまくいっている	93.4	95.0																						
	体育祭や文化祭などの学校行事は活発に行われている	94.3	95.5																						
	部活動は活発に行われている	90.0	92.1																						

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
豊かな人間性の涵養と「自主・自律」の心を育む	(1) 基本的生活習慣の確立、学業等へ主体的・協働的に取り組む。	<p>ア 基本的生活習慣を確立する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ週間・遅刻週間の実施。 <p>イ あらゆる教育活動において、人権感覚を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒向け人権学習の充実 ・教職員向け研修の実施 ・道徳教育の充実を図る。 <p>ウ 学生自治を基本とした学校行事等の実施</p>	<p>ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遅刻者数の減少 昨年度比 20%減 ・生徒向け学校教育自己診断における「あいさつ」の肯定率 95%以上 (R1:95.1%) <p>イ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権学習等の事後アンケート肯定率 80%以上 ・教員向け学校教育自己診断における人権に関する項目の肯定率 90%以上 (R1:91.9%) <p>ウ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒向け学校教育自己診断における学校行事に関する肯定率 90%以上 (R1:93.3%) ・部活動に関する肯定率 85%以上 (R1:87.1%) <p>エ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動回数 10回以上(R1:10回) 	<p>ア 遅刻数は1149件。(昨年度1032)。学校開始が遅れ、1年生の遅刻数が例年より多い結果となった。</p> <p>(△)</p> <p>自己診断 94.2% (△)</p> <p>イ 事後アンケート 83% (○)</p> <p>同和、SNS等の研修を実施、人権尊重の意識をもって教育活動を行っている</p> <p>自己診断 95.7% (◎)</p> <p>ウ 夕陽祭実施</p> <p>行事肯定率 99.1% (◎)</p> <p>部活動肯定率 98.2% (◎)</p> <p>エ 交流回数 2回 (-)</p> <p>(新型コロナウイルス感染症の影響による)</p>
	(2) 安心安全で温もりのある学校づくり	<p>オ 教育相談体制を充実する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談、支援委員会の機能を充実する。 ・学年会や職員会議等において生徒情報を共有する。 ・食物アレルギー対応マニュアルを作成する。 <p>カ 安心安全な教育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒情報の共有やアンケートの実施により、いじめの早期発見・早期解決をめざす。 ・区役所等外部と連携した防災訓練や3SKに係る校内点検を実施する。(防犯・防災を含む危機管理体制の充実) 	<p>オ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒向け学校教育自己診断における「先生に相談しやすい」の肯定率 80%以上 (R1:82.5%) ・教員向け学校教育自己診断における教育相談関連の項目の肯定率 85% (R1:85.7%) <p>カ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒向け学校教育自己診断における「いじめ」に関する項目の肯定率 85%以上 (R1:86.0%) ・実施内容、回数 	<p>オ・学年からの情報を教育相談委員会で共有、個別の支援計画、支援委員会と連携。職員間でも共有。(◎)</p> <p>生徒 84.6% 教員 87%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギー対応マニュアルを作成し緊急時に備えている。校内研修実施。 <p>(○)</p> <p>カ・いじめ対策委員会で情報共有。また、安心安全のアンケートを活用、相談窓口を周知するなど、いじめの未然防止に努めるとともに、生徒が相談しやすい環境を整えた。84.7% (○)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災士の協力を得て防災避難訓練。12月PTA対象に防災講話。教員の研究室の3SK推進。(○)

府立夕陽丘高等学校

2 を 育 み 自 己 実 現 を 達 成 で き る 力 を 養 う	<p>(1) カリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。</p> <p>(2) キャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。</p>	<p>ア 夕陽学委員会が中心となり、総合的な探究の時間「夕陽学」の完成をめざす。</p> <p>イ 新学習指導要領を踏まえた教育課程を編制する。</p> <p>ウ BYODに取り組み、「主体的で対話的な深い学び」を充実する。</p> <p>※アからウを実現に組織的に取り組み、それぞれの授業改善につなげるとともに、働き方改革を推進する。</p> <p>ア 系統的な進路指導の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援クラウドサービスの有効活用 ・効果的な進路関係行事を実施する。 ・生徒の希望進路実現に向けた意識を高める。 	<p>ア、イ、ウ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒向け学校教育自己診断における授業に関する項目の肯定率 80%以上 (R1: 83.2%) ・教員向け学校教育自己診断における授業に関する項目の肯定率 95%以上 (R1: 94.0%) ・授業アンケート 平均 3.3 以上 (R1: 3.4) ・BYODに関するアンケートの肯定率「課題設定、学ぶ力、主体性」 70%以上「ICT活用、主体的対話的な深い学び」 80%以上 <p>ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路講座実施回数 R1 維持、 ・志望校決定率 60%以上 (R1: 66.3%) ・国公立関西 5 私大 (関関同立近大) 200 名合格 (R1: 268 名) ・生徒向け学校教育自己診断における進路に関する項目の肯定率 80%以上 (R1: 80.3%) 	<p>ア、イ、ウ</p> <p>生徒 82.9% (○)</p> <p>教員 95.6% (◎)</p> <p>授業アンケート 3.55 (◎)</p> <p>BYOD</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題設定 93.3% ・学ぶ力 91.5% ・主体性 86.3% ・ICT 90.2% (◎) <p>ア 学校再開後、進路講座を予定通り実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志望校決定率 75.6% ・国公立 5 私大 344 名 ・進路 肯定率 84.9% (◎)
3 に 活 躍 で き る 人 材 を 育 成 す る	<p>(1) 多様性の理解と自身のキャリアデザインを考える。</p> <p>(2) 国内にいながらにして国際交流を体験できる様々な機会を提供する。</p>	<p>ア 海外修学旅行、ウィーン音楽研修を実施する。</p> <p>イ 英語の4技能をバランスよく育成する。</p> <p>ア 海外からの学校訪問や留学生を積極的に受け入れ、国際交流の機会を充実する。 姉妹校：クラークスタウン北高校 (アメリカ・NY)、鳳新高級中学 (台湾)</p> <p>イ 国際交流の活動を学校全体で計画的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsをテーマとした講演会を実施 	<p>ア・事後アンケートにおける満足度 90%以上</p> <p>イ・英語学力調査のスコア (生徒の8割): 65% (R1: 1年 72% 2年 63%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英検 2 級合格者: 40 名 (R1: 28 名 12 月現在) ・コミュニケーション英語の英語利用率: 50% (R1: 40%) <p>ア・生徒向け学校教育自己診断における国際交流に関する肯定率 85%以上 (R1: 93.6%)</p> <p>イ・SDGsに係る取組や国際交流活動年 3 回 実施 (R1: 3 回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流に係る生徒の取組人数 600 人以上 (R1: 1,000 人) 	<p>ア 全て中止または延期 (一)</p> <p>イ 英語学力調査のスコア</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年—未受験 (一) 2年—63.8% (一) <p>英検 2 級合格者: 36 名 (○)</p> <p>英語利用率 70% (○)</p> <p>ア 留学生の受入れ (3 名)</p> <p>海外からの学校訪問 なし</p> <p>肯定率 72.8% (一)</p> <p>イ オンラインを活用し海外との交流を実施 (2 月中国 心連心) 5 回</p> <p>取組み人数 52 人 (○)</p>
4 と し て 、 府 内 公 立 唯 一 の 音 楽 科 設 置 校 を 推 進 す る	<p>(1)、国内外のトップアーティストを招聘した特別レッスン、特別公開講座を実施する。</p> <p>(2) 生徒等の企画運営による学内演奏会やアウトリーチ活動を展開する。</p> <p>(3) 国内及び海外の大学等と連携し、交流を促進する。</p>	<p>ア 国際舞台で活躍することを意識した特別レッスン、特別公開講座を実施する。</p> <p>イ 一流の指揮者を招聘して、ザ・シンフォニーホールでの定期演奏会、音楽科 25 周年 (2020 年) 事業を企画・実現する。</p> <p>ア 校内のヴィオラホール等を活用して、また、近隣ホール・小学校、地域での音楽会を実施する。</p> <p>ア 大阪教育大学、台湾、オーストリア、ハワイの学校と交流を継続する。</p>	<p>ア・特別レッスン・公開講座の満足度 100% (R1: 100%)</p> <p>イ・事後アンケートにおける満足度 100% (R1: 100%)</p> <p>ア・校内、近隣ホール・小学校、地域での音楽会の実施回数 6 回以上 (R1: 6 回)</p> <p>ア・年間 6 回以上 (R1: 6 回)</p>	<p>ア レッスン 16 回</p> <p>講座 5 回満足度 100% (○)</p> <p>イ シンフォニーホールで実施。満足度 100% (○)</p> <p>25 周年は中止</p> <p>ア 学内演奏会 4 回</p> <p>地域での音楽会は中止 (一)</p> <p>ア ハワイとの交流 2 回 (○)</p>
5 広 報 活 動 の 充 実	<p>(1) 広報の在り方を検討する。</p>	<p>ア 1～4 の中期的目標の成果を効果的に発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報戦略を検討する。 ・学校説明会の実施 ・「夕陽丘の風だより」の充実 ・夕陽丘マガジンの発行 	<p>ア・広報戦略ワーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生対象説明会等の本校生徒の参加数 200 名以上 (R1: 278 名) ・掲示板 月 1 回更新 ・夕陽丘マガジンの発行 (隔月 1 回) 	<p>ア・3 回予定していた説明会がコロナのために 2 回の実施となったが、生徒を中心としたわかりやすい学校説明会となった。生徒の参加数は 150 名 (○)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生に実施した事後アンケートで「とても参考になった」 80% ・夕陽丘マガジン、6 月以降 2 回発行 (○)